INSTITUTE of INFORMATION SECURITY

【文部科学省「成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成(enPiT)enPiT-Pro」選定】

2025 年度 情報セキュリティプロ人材育成短期集中プログラム（ProSec）
「CSIRT 構築クイックコース」

「CSIRT 構築クイックコース」は、文部科学省「成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成（enPiT）enPiT-Pro」に選定された「情報セキュリティ人材育成短期集中プログラム（ProSec）」に基づいて、情報セキュリティ大学院大学が開講する社会人向け集中コースとして提供しています。

本コースは、CSIRT の基礎講座、および CSIRT 活動に必要な豊富な技術演習をセットで開講します。2 つの講座は、それぞれ単独で受講いただけます。

- **CT-1：CSIRT 構築の手引きコース**（2 日間，12 時間）
  - ✧ CT-1a：CSIRT 基礎と実践講座　6 月 16 日(月)
  - ✧ CT-1b：CSIRT 技術演習　　6 月 17 日(火)
- **CT-4：デジタルフォレンジック演習**　6 月 30 日(月)～7 月 2 日(水)　（3 日間，18 時間）

※最少開講人数 6 名

本コースでは、企業等の CSIRT で今後ご活躍予定の方だけでなく、一般企業で IT を統括されている部門のマネージャの方、社内ネットワークの運用管理部門の方、企業 Web システムの運用管理部門の方、特に、システムやセキュリティサービスの調達を担当されている方にも相応しい講義と演習を行います。

なお、本コースはその時々の専門知識や新しいサイバー攻撃に対応した特定のスキルを短期間(30～60 時間)で学ぶ、ProSec クイックコースとして開講します。CT-1, CT-4 両方の受講で、クイックコースの修了要件(30 時間以上の受講)を満たすこととなり、修了認定証が発行されます。
また、ProSec プログラムでは、本学及び連携大学(東北大学、大阪大学、和歌山大学、九州大学、長崎県立大学、慶應義塾大学)提供の ProSec コースと組み合わせて、クイックコース修了認定を目指すこともできます。2023 年度以降に本コース以外の ProSec コースを受講されていた場合、授業・演習の内容によっては、修了認定の対象となりますので本学 ProSec 事務局（Email:prosec@iisec.ac.jp）にお問合せください。

情報セキュリティ大学院大学
情報セキュリティ研究科長
大久保　隆夫

■CSIRT 構築講座

CT-1：CSIRT 構築の手引きコース（2 日間、計 12 時間）

◇ CT-1a：CSIRT 基礎と実践講座（6 時間）

◇ CT-1b：CSIRT 技術演習（6 時間）

● コース内容

企業組織などでインシデント対応を担う企業内 CSIRT の基本的な役割と活動の考え方、企業を脅かす攻撃とその防御策について学ぶコースです。セキュリティインシデント対応の基本的なプロセス、および対応時に用いられる技術について、解説と演習を通して習得するほか、組織内でのインシデント対応組織（CSIRT）の立上げと運用、および CSIRT 連携の進め方についてケーススタディを通して学びます。また、現実に起きている攻撃手法のデモや Web サーバのログ解析演習を通して、サイバー攻撃によるインシデントの実例について学びます。

● スケジュール

[CT-1: CSIRT 構築の手引きコース]

日 程		時 間	内 容
6 月 16 日	月	**◇CT-1a: CSIRT 基礎と実践講座**	
		9：30～16：50	・企業におけるセキュリティリスクへの取組の基本、事故前提の活動、・CSIRT の役割、CSIRT の活動例 ・ケーススタディ ・インシデントハンドリングの基本 ・インシデントハンドリングの基礎演習
6 月 17 日	火	**◇CT-1b: CSIRT 技術演習**	
		9：30～16：50	・導入解説、攻撃手法のデモ(SQL インジェクション、クロスサイトスクリプティング) ・代表的な Web サーバ(Apache)のログの解説 ・ログ解析演習 1（URL デコード） ・ログ解析演習 2（SQL インジェクション)と解説 ・ログ解析演習 3（クロスサイトスクリプティング)と解説 ・ログ解析演習 4（ディレクトリトラバーサル)と解説

※内容の詳細は変更される可能性があります。

■CSIRT 人材育成講座

CT-4：デジタルフォレンジック演習（3 日間、計 18 時間）

● コース内容

インシデント発生後の対処に必要となるデジタルフォレンジック技術の基礎を習得することを狙いとします。具体的には、デジタルフォレンジックの基礎知識・技術の解説、Windows 端末の解析で共通的に実施される基本的な作業に関する解説と実習、企業におけるインシデントを想定した本格的な解析演習を集中して行うとともに、結果を報告書にまとめる演習を実施します。

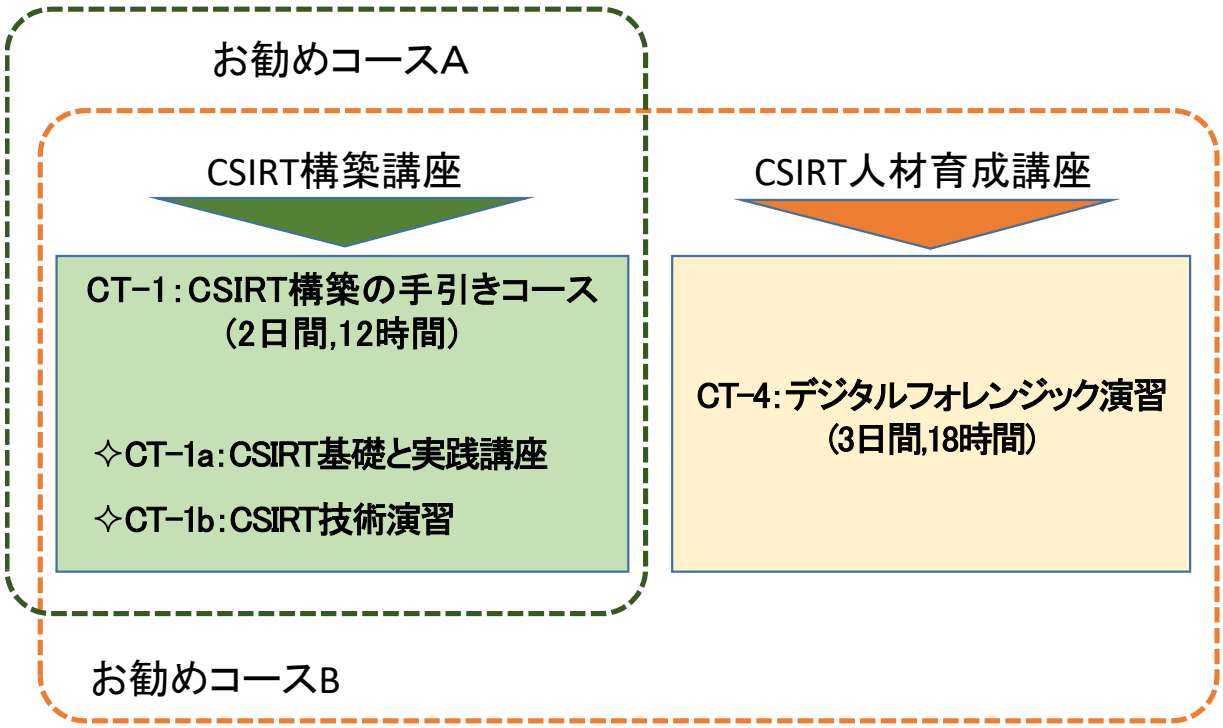
● スケジュール

[CT-4: デジタルフォレンジック演習]

日 程		時 間	内 容
6 月 30 日	月	9:30～16:50	・デジタルフォレンジックに必要な知識と作業の流れ ・各種オープンソース解析ツールの使い方 ・予備演習： Windows パソコン利用者が行った操作が明らかになっている状態で、その痕跡を調査 － ファイルシステムのタイムスタンプ － レジストリ － イベントログ － Web アクセス履歴 － USB デバイス接続履歴、等 ・解析演習： ある企業からの情報漏えいの原因、影響範囲等を解析 － 情報漏えいの原因となった不正アクセス等の解析 － 情報漏えい経路の解析 － 不正アクセスに伴う影響範囲の解析、等 － 解析結果報告書の作成 ・まとめ
7 月 1 日	火	9:30～16:50	
7 月 2 日	水	9:30～16:50	

※内容の詳細は変更される可能性があります。

◆コースの位置づけ



◆講義と演習環境

情報セキュリティ大学院大学 において、講義と演習を実施します。
演習に必要な PC は本学が提供します。

◆講座・演習実施場所

情報セキュリティ大学院大学
神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町 2-14-1（横浜駅　きた西口より徒歩１分・西口より徒歩３分）
〔アクセス〕https://www.iisec.ac.jp/access/

◆申し込み方法と受講料のお支払い

1.　受講申込みについて

添付の「受講申込書」に必要事項をご記入いただき、メール添付で情報セキュリティ大学院大学 ProSec 事務局(Email:prosec@iisec.ac.jp)宛にお申込みください。

「受講申込書」は、以下ご案内ページからもダウンロードいただけます。

[情報セキュリティプロ人材育成短期集中プログラム(ProSec)Non-Degree Program]

http://www.iisec.ac.jp/admissions/prosec/

2　受講料

CT-1：CSIRT 構築の手引きコース（2 日間, 12 時間）　79,200 円／人（税込）

CT-4：デジタルフォレンジック演習（3 日間, 18 時間）　118,800 円／人（税込）

コース	申込締切日	開講日程	お支払期限
CT-1	2025/6/2	2025/6/16, 6/17	2025/7/末
CT-4	2025/6/16	2025/6/30, 7/1, 7/2	2025/8/末

3　受講前の手続き

(ア) 本学より計算書をご送付しますので、注文書を申込み期限までにお送りください。

(イ) 注文書受領後、本学より、受講登録完了のメール(受講案内)と受講料のご請求書をお送りします。ご請求額を請求書記載の銀行口座あてにお振込みください。なお、振込手数料はお振込者様にてご負担願います。

4　受講申込みの際の注意事項等

・注文書受領後のキャンセルは承ることができません。また、コースを欠席なさった場合でも、一旦納入された受講料は原則として返金できませんので、予めご承知おきください。

・申込締切日(開講 2 週間前)時点で申込者が最少開講人数に達しない場合、開講を中止させていただくことがございます。その際は速やかに申込代表者の方にご連絡いたします。

・ 受講申込みの際に、受講者各位と定常的に連絡可能なメールアドレスをご記載ください。

・ その他、詳細につきましては、お申込みいただいた際に、別途ご連絡させていただきます。

【問い合わせ先】
情報セキュリティ大学院大学
ProSec 事務局
Email：prosec@iisec.ac.jp